

令和4年6月10日(金)

令和5年度(2023年)入試用

# 第1回進路説明会資料



3年 組 番 氏名( )

# 目次

P. 1 … 1 進路選択のために

P. 2 … 2 中学卒業後の進路

P. 3 … 3 都立高校の種類

P. 4 … 4 都立高校入試の仕組み

P. 8 … 5 都立入試の近況

P. 9 … 6 私立高校入試の仕組み

P.10 … 7 入試形態

P.11 … 8 本校の推薦基準について

P.12 … 9 進路決定までの年間スケジュール

P.13 … 10 奨学金、その他留意点について

P.14 … メモ

# 1 進路選択のために

## ■基本的な心構え

### ① 主体的に進路を選択し決定する

#### ア. 自己理解を深める

長所や改善すべきところ、関心のあること、学習面で不足していることなどを把握する。

#### イ. 将来をよく考える

自分の夢、将来の生き方、職業などについてしっかりと考える。さまざまな進路情報の中から適切な情報を選び生かしていく。見通しを持って、進路決定に向き合う。

#### ウ. 日常の努力をする

毎日の授業を真剣な態度で受け、家庭学習にも力を入れて努力していく。

### ② 仲間と助け合い、支え合う

#### ア. 自分や友達の進路を尊重する

自分も友達も真剣に進路を考えている。互いに励まし合い、尊重する。

### ③ 学校生活を大切にす

#### ア. 学習も生活も大切にする

授業能度はいうまでもなく、生活のルールをしっかりと守り、真剣に日常生活を送る。

#### イ. 内面を成長させる

勉強だけ、点数だけではなく、係・委員会・部活動・日直・掃除当番などでの責任をしっかりと果たし、人間的にも成長を目指す。

## 進路決定に向けて

男子校／女子校／共学  
大学付属／高校だけ  
普通科／高等専門学校／専門学校

施設、校舎、学校の雰囲気  
制服の有無、デザイン

親・兄弟姉妹・親戚の出身校  
部活等の先輩が通っている

大学等の進学率または就職先  
指定校推薦の有無

部活動  
どんな資格が取れるか  
授業の内容・補習は？  
教育の特徴

自分の成績はどれくらい？  
どこなら目指してOK？  
何を学びたい？(専門性)  
保護者の意見は？  
学費は？  
自宅から通えるか？



## 2 中学卒業後の進路

### (1) 高等専門学校

修業年限5年で、工業に関して高度な専門教育を行う学校です。卒業後は、短大卒と同等の資格が得られ、大学3年生に編入することも可能です。

### (2) 高等学校 \*設置者によって、都立・私立・国立に分けられます\*

#### ■都立

東京都が設置した高校です。都立高校ではそれぞれ特色ある教育活動を行っています。普通科・専門学科に加えてコース制・総合学科・単位制また、各種重点校など生徒のニーズに合わせ多様化しています。

#### ■私立

私立高校は設立者の建学の精神があり、それぞれの学校が独自の教育を行っています。生活指導がかなり厳しい学校もあれば、自由な校風を大切にしている学校もあります。

また、系列大学への進学が優遇される附属高校もあり、人気が高くなっています。学費は初年度の総額で、約80~120万円が必要になります。

○国立・国立大学の附属高校で大学の教育研究機関として設けられています。

入学試験では、難易度の高い問題が出題され、入学後も高い質の教育活動への参加する力が必要とされます。

### (3) サポート校、

通常の高等学校と同様に教室を設置し、通学をしながら、学習自体は通信制高等学校の単位を取得する形態の学校が「サポート校」です。何らかの理由で中学校に通えなかった生徒や、高等学校に進学したものの続けられずに中途退学してしまった生徒なども積極的に受け入れる学校が多く見られます。

「サポート校」そのものは正規の高等学校ではありませんが、通常の高校と同じように教科担当の教員がいますし、部活動や修学旅行がある学校もあります。通信制高校に籍を置き、その高校の卒業資格が得られます。

\*2校分の学費が必要になります\*

### (4) 専修学校

社会に出て働くために必要な、技術や知識を身に付けることを目的とした学校です。商業高校や工業高校よりもさらに実務面に重点を置いた教育を行っています。中卒者が入学できるのは、高等課程で、修業年限は1~5年。

工業、医療、衛生、商業、実務、家政服飾、文化教養などの学科があります。

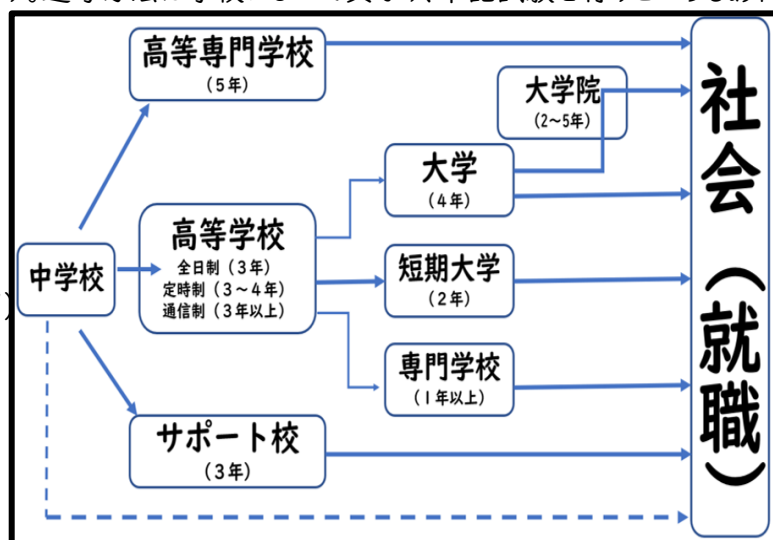
中には、大学入学資格の指定を受けている学校や、高校卒業資格を同時に取得できる学校もあります。

費用は私立高校程度か、それより多く必要になります。選考方法は学校によって異なり、筆記試験を行うところもあれば、書類審査と面接だけの学校もあります。

### (5) 就職

厳しい雇用環境の中、新規中卒者への求人はほとんど無いのが現状です。

あっても希望職種は選べないと考えたほうがよいです。希望があれば公共職業安定所(ハローワーク)と連携をとりながら、よりよい職場探しの手伝いをします。



### 3 都立高校の種類と内容

(1) 授業時間帯によって、全日制・定時制・通信制課程に分けられます。

- 全日制課程...朝から午後までの日中に授業があります。
- 定時制課程...夜間、もしくは定められた時間帯に授業があります。
- 通信制課程...自宅等で学習し、レポート等で指導を受けながら定められた日に登校し、指導を受けます。

(2) 授業単位の取得形態によって、学年制・単位制に分けられます。

- 学年制...学年ごとに学習する教科科目が定められています。
- 単位制...学年の区別なく、3年間(4年間)の間に定められた単位数を取得すれば卒業が認められます。

(3) 授業内容によって、普通科・専門学科・総合学科に分けられます [多様化する都立高校その1]

- 普通科 ... 多数あります。
- 普通科(コース制) ... 小平(外国語)、片倉(造形美術)など
- 創造理数科 . ... 立川(令和4年度新設)
- 農業に関する学科 ... 農業、瑞穂農芸、農芸など
- 工業に関する学科 ... 工芸、多摩工業、田無工業、府中工業など
- 科学技術科 ... 科学技術、多摩科学技術
- 商業に関する学科 ... 第五商業、第四商業、五日市など
- ビジネスコミュニケーション科 ... 千早、大田桜台
- 情報に関する学科 ... 新宿山吹
- 産業科 ... 橘、八王子桑志
- 家庭に関する学科 ... 農業(服飾・食物)、瑞穂農芸(生活デザイン)、赤羽北桜(保育、調理)など
- 福祉に関する学科 ... 野津田、赤羽北桜(介護福祉)
- 芸術に関する学科 ... 総合芸術(美術科・舞台表現科・音楽科)
- 体育に関する学科 ... 駒場、野津田
- 国際に関する学科 ... 国際
- 水産に関する学科 ... 大島海洋国際
- 総合学科 ... 東久留米総合、つばさ総合、杉並総合、青梅総合、若葉総合ほか5校  
→普通科目から専門科目まで、幅広く学べる。
- 併合科(島しょ部) ... 大島(農林・家政)、三宅(農業・家政)
- デュアルシステム科 ... 六郷工科、多摩工業など

(4) 特色ある都立高校 [多様化する都立高校その2]

【大学進学に力を入れている高校】

【進学指導重点校】

日比谷・西・国立・八王子東・戸山・青山・立川

【進学指導特別推進校】

小山台・駒場・新宿・町田・国分寺・国際・小松川

【進学指導推進校】

三田・豊多摩・竹早・北園・墨田川・城東・武蔵野北・小金井北・江北・江戸川・日野台・調布北・多摩科学技術

【ライフスタイルに合わせて学習形態を選択できる高校】

【昼夜間定時制高校】

新宿山吹・砂川・一橋・浅草・荻窪・八王子拓真

【学力検査を行わない高校】

【チャレンジスクール】

桐ヶ丘・世田谷泉・大江戸・六本木・稔ヶ丘・八王子拓真(チャレンジ枠)

【エンカレッジスクール】

蒲田・足立東・秋留台・東村山・練馬工業・中野工業

【通信制課程】・一橋、新宿山吹、砂川

## 4 都立高校の入試の仕組み

都立高校の入試には、推薦に基づく入試(推薦入試)と学力検査に基づく入試(第一次募集・第二次募集・分割募集)があります。なお、学力検査によらない入試を行う学校もあります。

【昨年度(2022年度入試)の都立高校等入学者選抜日程資料】

推薦に基づく選抜(入学願書は郵送により受付)

願書受付	令和4年1月12日(水)～17日(月)
実施日	令和4年1月26日(水)・27日(木)
合格発表日	令和4年2月2日(水)

学力検査に基づく選抜、

	第一次募集及び分割前期募集 (入学願書は、郵送により受付)	分割後期募集及び第二次募集 (入学願書は、窓口へ持参)
願書受付	令和4年1月31日(金)～2月4日(金)	令和4年3月4日(金)
実施日	令和4年2月21日(月)	令和4年3月9日(水)
合格発表日	令和4年3月1日(火)	令和4年3月15日(火)

◆4-1 推薦に基づく入試(推薦入試)について \*進学希望の意志の強さが必要です!\*

I 推薦に基づく入試は、志願する都立高校を第一希望とする生徒を対象とします。次の2種類あります。

◆一般推薦 中学校長の推薦を受けた生徒が応募できます。

【都立推薦出願までの校内手続き】

- ① 担任へ推薦希望を申し出る
- ② 「推薦受験願い」の提出

- ③ 校内で審査
- ④ 所属中学校長の承認

⑤ 出願準備

◆文化・スポーツ等特別推薦

生徒の個性を伸ばすと共に、高等学校等の個性化・特色化を図ることを目的としています。特別推薦に応募する意志があり、中学校長から志願が認められた生徒が応募できます。(検査日当日に実技検査等を行います。)



★特別推薦には一般の推薦とあわせて出願することができます。

(1)推薦入試募集枠 推薦に基づく選抜は普通科20%、専門学科は学校によって20~40%が基本となっています。

(2)入試・総合成績に占める調査書点の上限が50%以内になりました。

・小論文又は作文、実技検査、その他学校の設定する検査の中から一つ以上をすべての学校で実施します。

・面接に加え、集団討論を原則としてすべての学校で実施します。

※昨年度(2022年度入試)は、感染症対策のため集団討論は実施されませんでした。

※学校によっては面接時にパーソナルプレゼンテーションを行うところもあります。

### (3)選抜方法

選抜は、調査書、集団討論及び面接、作文又は小論文、実技検査等の検査結果をそれぞれ点数化して、その総合成績の上位から順に合格としていきます。また、都立高校長が必要とする資料(自己PRカード等)を提出し、面接の際の資料となります。

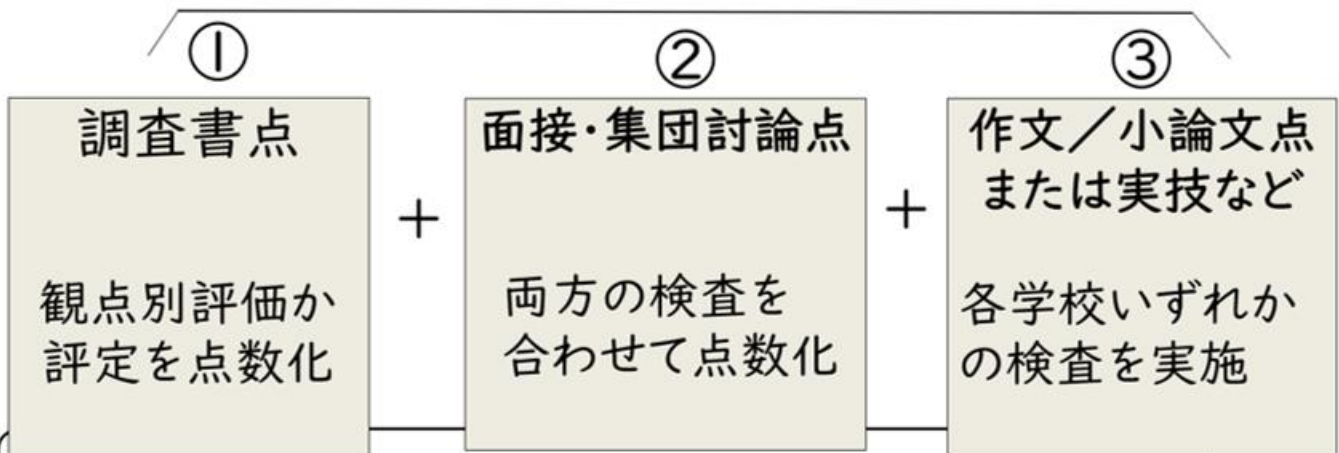
調査書は点数化されますが、この方法として、「内申(素内申)」を点数化する方法と、「観点別評価」を点数化する方法の二通りがあり、高等学校が選択します。多くの高校が「内申(素内申)」を点数化する方法を取っています。調査書点の点数化の方法は学校ごとに異なります。この点数化の方法については、後日、東京都教育委員会から配布される冊子(10月以降)に掲載される予定です。

#### 【本校における推薦基準】

小金井市の中学校の統一推薦基準を本冊子の11ページに記載しております。よく目を通して、日頃の学校生活を見直してみましょう。\*都立高校の推薦基準には成績(内申点)による基準はありません。

## 都立推薦入試 選抜方法

### 総合成績(合計点)



※調査書点の配点の割合は**総合成績の50%以内**

◆4-2 学力検査に基づく入試・第一次募集・分割前期募集について

(1) 学力検査

学力検査は、原則として全ての高校で国語・数学・英語・社会・理科の5教科で実施します。各教科とも50分100点満点ですが、特別な教育課程を実施している学校については傾斜配点を例外的に実施しています。

●解答は全校マークシート方式

自校作成問題実施校については国語、数学、英語が記述式で、理科、社会が全校共通のマークシート方式。

(2) 選抜方法

選考は、調査書・学力検査の成績を総合した得点(総合得点)に面接や作文、小論文、実技検査等を実施したときには、その結果を加えた総合成績によって行います。入学許可予定者は、総合成績の高い順に決定します。

総合得点において、学力検査の得点と調査書点は、主に図1の比率で、合計1000点満点になるように計算されます。

●学力検査と調査書の比重

7:3(学力検査700点、調査書300点)

●調査書点の計算方法 「調査書点は、入試教科以外の教科に一定の重み付けをして「換算内申」を出して、それを比重に合わせて計算します。実技教科の換算内申が2倍になります。

換算内申は入試を実施する教科によって、図2の式で計算します。

### 学力検査の得点と調査書点の比率等

図1

**【全日制課程】**

募集	学力検査の教科数	学力検査の得点と調査書点の比率
第一次募集・分割前期募集	5教科 (国・数・英・社・理)	7:3
分割後期募集・第二次募集	3教科 (国・数・英)	6:4

※ 学校によっては、学力検査に加え、面接、小論文又は作文、実技検査を実施する場合があります。

※ 「体育科」「芸術科」の学校は、3教科(国・数・英)、6:4になります。実技検査を行います。

### 都立一般入試 総合成績の計算式

図2

★都立一般

**学力検査:** 700点満点 (100点×5教科×1.4)

$\frac{380}{\text{可教科の合計点}} \times 1.4 = \frac{532}{\text{学力検査★に記入}}$  点 (小数点切り捨て)

国語	数学	理科	社会	英語	合計
72	76	68	84	80	380 / 500

**調査書点:** 300点満点  
(国数英理社:合計 20 + 音美体技家:合計 15 × 2 = 30 ⇒換算内申 50)

$(\text{換算内申 } 50 \div 65) \times 300 = \frac{230}{\text{調査書点●に記入}}$  点 (小数点切り捨て)

国語	数学	理科	社会	英語	音楽	美術	体育	技家	合計
4	4	4	5	3	4	4	3	4	35 / 65

合計×1倍

学力検査★ 700点満点	調査書点● 300点満点	合計 1000点
532	232	764

合計×2倍

+ スピーキングテスト(ESAT-J:11/27実施)から20点分

当日合格に必要な点数を計算してみよう!

☆学力検査によらない入試

○エンカレッジスクールでは、学力検査を行わず、調査書、面接、小論文及び実技検査の結果を総合した成績で選考を行います。

○チャレンジスクールでは、学力検査及び調査書を用いず、志願申告書、面接及び作文により選考を行います。

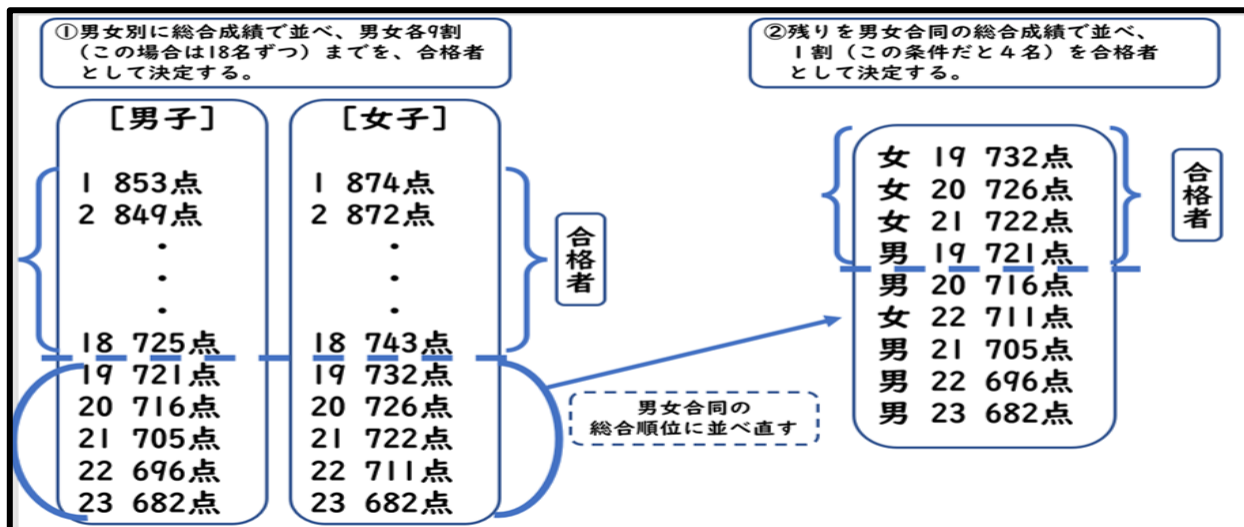


(3)男女別定員制の緩和について

都立高校入学者選抜の学力検査に基づく選抜では、学力検査及び調査書等を総合した成績(総合成績)の順に合格者を決定します。「男女別定員制の緩和」とは、男女別の定員の各9割までを男女別の総合成績の順に合格者として決定し、残りの1割を男女合同の総合成績の順に合格者として決定する制度です。

例) \*人数及び点数は架空の数で、昨年度(令和4年度入試の例)

都立A高校 定員 男20名 女20名 計40名  
 受験者 男23名 女22名 計45名



『男女別定員制の緩和』を実施した結果、 定員 男20名 女20名 計40名  
 合格者 男19名 女21名 計40名 となります。

(4)昨年度(2022年度)入試問題の自校作成

以下の高校は、昨年度の入試で自校で作成した問題(国語、数学、英語)と都立高校共通問題(理科、社会)で学力検査を実施しました。

□普通科 ... 日比谷、戸山、青山、西、八王子東、立川、国立、新宿、墨田川、国分寺

■創造理数科 ... 立川

■国際科 ... 国際(英語のみ自校作成問題)

◆4-3 学力検査に基づく入試・第二次募集・分割後期募集について

第二次募集は、第一次募集で入学手続き数が募集人員に達しない場合に行われます。第一次募集で欠員が生じなければ第二次募集は行いません。一方、分割募集はあらかじめ募集人員を前期と後期の2回に分けて入試を行うので、前期の入試状況に関わりなく後期募集を行います。

(前期で欠員がでたときはその分後期募集の定員に上乘せされます)。

入試教科は原則として国語・数学・英語の3教科です。分割募集実施校はこれに面接が加わります。第二次募集実施校では面接の有無は各高校が決めます。作文や実技検査を行う学校があるのは第一次募集同様です。

※都立高校等の詳しい選抜要項に関しては、9月以降に発表になります。詳細は、第2回進路説明会(10月予定)で、お話しします。

## 5 都立入試の近況

### (1) 推薦による選抜

#### ① 一般推薦

特別推薦含む推薦入試の全日制募集人員 9,175 人に応募者数は 23,282 人、倍率が 2.54 倍で前年度の 2.78 倍より 0.24 ポイントダウンしました。

また、全日制普通科の応募倍率は、2.96 倍。男女別募集の普通科高校に絞れば、男子の倍率は、2.69 倍、女子は 3.58 倍でした。

#### ② 文化・スポーツ等特別推薦

文化・スポーツ特別推薦は 93 校で 916 名の募集で行われました。これに対して応募人員は 1767 人で応募倍率は 1.92 倍でした。この特別推薦では、応募者が一定のレベルに達していなければ定員内でも不合格になります。

#### ③ 理数等特別推薦

理数等特別推薦は 1 校（立川高校創造理数科）で 8 名の募集で行われました。これに対して 応募人員は男子 12 名、女子 4 名で応募倍率は 2 倍でした。

### (2) 学力検査による選抜

東京都教育委員会は、2022 年度都立高校全日制等志望予定（第 1 志望）調査の結果を発表しました。

2022 年 3 月の中学校卒業予定者数は 76,402 人で、そのうち全日制高校志望予定者数は 68,969 人となり、全日制進学志望率は 90.27%（前年度は 90.90%）でした。また、そのうち都立高校志望予定者数は 48,818 人で、都立高校志望率は 71.19%（前年度は 71.38%）となりました。

都立高校（全日制）志願者のうち、普通科の志望倍率は次のとおりです。

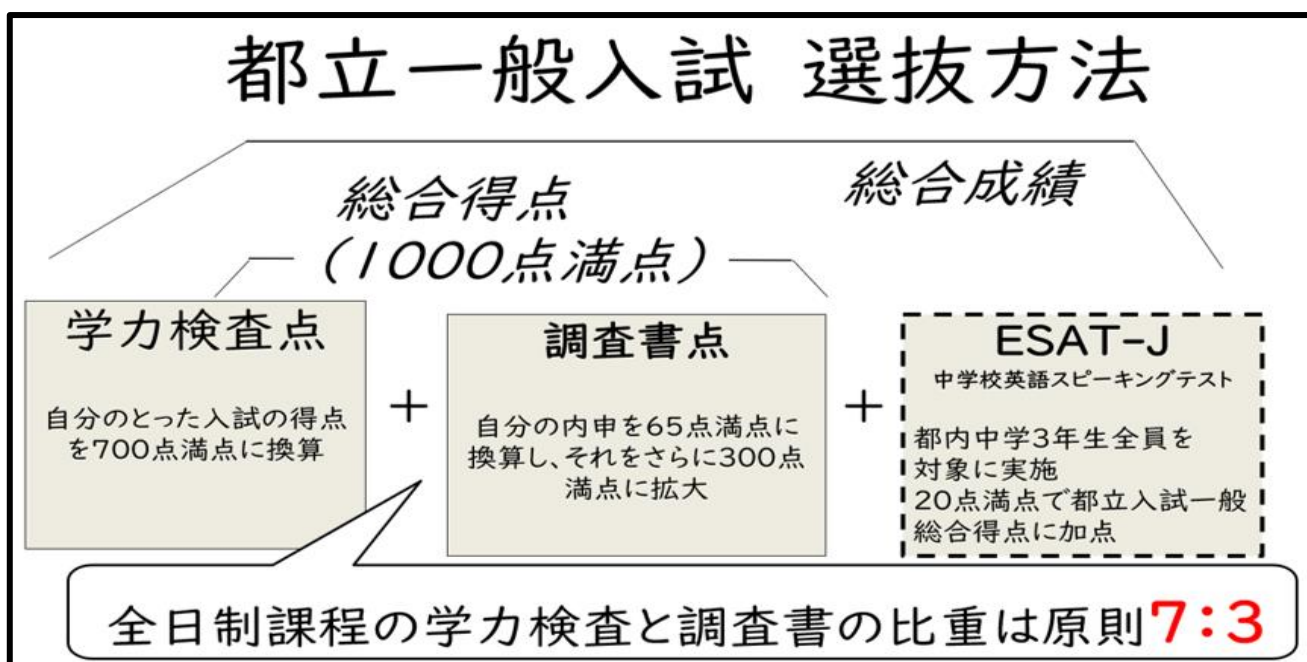
【普通科男子】 1.30 倍（前年度は 1.28 倍） ※募集人員 14,111 人に対し志望予定者数 18,383 人

【普通科女子】 1.34 倍（前年度は 1.35 倍） ※募集人員 13,029 人に対し志望予定者数 17,477 人

【単位制普通科】 1.26 倍（前年度は 1.20 倍） ※募集人員 2,653 人に対し志望予定者数 3,342 人

#### \*ESAT-J 中学校英語スピーキングテストについて

令和 5 年度入試から、都立入試の総合得点 1000 点に、英語スピーキングテストの結果 20 点を加点することになりました。私立入試の合否決定に直接関係はありませんが、都内の中学 3 年生の英語スピーキング能力の状況調査のために全生徒が検査を受けます。手続きの方法や試験等の詳細は、後日別紙でお知らせします。



## 6 私立高校について

私立高等学校の入試は、基本的には推薦入試と一般入試の二種類になります。

入試日程の目安時期(東京都内私立高等学校)

推薦	出願	1月15日以降
	入試	1月22日以降
	発表	学校によって異なる
一般	出願	1月25日以降
	入試	2月10日以降
	発表	学校によって異なる

※私立入試日程に関しては必ずその学校の説明会・要項でお確かめください。

※埼玉県の私立高校では、1月22日から一般入試が始まります。(他県入試では上記日程より早い地域もある)

### 6-1 私立高校の概要

私立高校にはそれぞれの学校に教育方針や授業のカリキュラム、雰囲気などに特色があります。また、系列大学への進学が優遇される附属高校も有り、人気が高くなっています。学費は初年度の総額で約80~120万円が必要になります。

### 6-2 推薦入試

#### (1) 推薦基準

まず、中学校長が推薦を認めることが第一条件となり、このほかに推薦基準をクリアした場合に受験が認められます。推薦基準は、学校ごとに示されますが、おおむね「内申成績」と「出欠席状況」で示され、これをクリアしないと受験が認められないことが普通です。なお推薦基準の内申成績は、各教科の5段階評価を単純に足したものです。

#### 【推薦基準例】

##### 【9教科の合計が32以上】

『5教科(国社数理英)の合計が20以上かつ3教科(国数英)が11以上』

※上記の基準に加え、「評価に1がないこと」などの条件も付く場合があります。英検・漢検等の資格を取得している場合、内申点に加点する学校もあります。「出欠席状況」は、3年間または3年生になってからの欠席日数、遅刻・早退日数が条件になります。推薦受験を希望している人で、欠席日数について、やむを得ない事情がある場合は、事前にご相談ください。

#### (2) 入試相談

受験を希望する生徒について、中学校側と高校側で、事前に相談を行います。この相談では、推薦基準を満たしているかどうかについての確認をします。入試相談を行わない高等学校もあります。

#### (3) 試験内容

試験は、主に面接と作文が中心ですが、「基礎学力テスト」(適性検査)を実施する学校もあります。

### 6-3 一般入試の併願優遇

#### (1) 受験基準

推薦受験と同様に事前に基準が示されます。通常は推薦の基準より高めの基準に設定されています。

#### (2) 入試相談

推薦受験を希望する生徒と同様に、中学校の教員と高校の教員で入試相談を行います。この相談では、基準を満たしているかどうかについて確認し、基準を満たしている生徒の「優遇措置」「合格の可能性」について伝えられます。この相談を行わない学校もあります。

#### (3) 試験内容

推薦受験とは異なり、一般入試の日程で試験を受けます。

\*推薦入試および一般入試の併願優遇のために事前相談を希望する場合は本校学校長による承認が必要となります。本校の推薦基準は、本冊子の11ページに載せてあります。よく確認をして、今後の学校生活を見直す基準にしましょう。  
※さらに、私立校それぞれが定めている成績基準、出席日数の基準等に達していることが条件です。基準内容は各校によって異なりますので、よく確認をしてください。

#### 【私立推薦出願までの校内手続き】

- ① 担任へ推薦希望を申し出る
- ② 「推薦受験願い」の提出  
「併願優遇願い」の提出

- ③ 校内で審査
- ④ 所属中学校長の承認

- ⑤ 審査結果通知  
入試相談

※都立・私立の推薦入試では、その学校を第1希望とすることが条件です。両方の推薦入試を受験することはできません。  
※都立・私立の推薦入試と、私立一般入試の第一志望優遇や併願優遇では、学校長の推薦が必要です。  
※都立に合格した後に、私立を第一志望に変更することはできません。

## 7 入試の形態

一般的な私立高校の入試の形態について、表にまとめてみました。なお、これらの形態は、学校によって名称が違っていたり、このような形態を取っていない学校もありますので、学校説明会や募集要項などで確認をして下さい。

	形態	受験に関する条件	入試相談
推薦入試	単願推薦	1 受験校を第一希望としていること 2 所属中学校長の推薦があること 3 人物が優れ、生活や行動面に問題がないこと 4 受験校が示す成績等の基準に該当していること	原則として 中学校から入試相談必要
一般入試	併願優遇	1 他の公立(私立)高校が第一希望で、その高校が不合格だった場合、入学することを約束すること 2 受験校が示す成績等の基準に該当していること	
	一般受験	基準等の条件なし	入試相談の必要なし

#### ●入試相談

入試相談は、推薦、第一志望優遇や併願優遇受験での入試を希望する生徒を対象として、中学校の教員と高等学校の教員があらかじめ基準等に関しての確認をするためのものです。事前に入試相談をするにあたっては、学校長の承認の下で書類を作成します。事前の入試相談は、12月15日から実施する取り決めとなっており、相談期間は各高校ごとに定めています(2日間~1週間程度です)。



## 8 本校の推薦基準

小金井市立小金井第二中学校

校長 川井 まさよ

### 1 推薦受験にあたって

都立高等学校・私立高等学校・専修学校等には、推薦受験制度があります。

推薦に関しては、「学校推薦」という形になっていることが多く、その場合には、所属する校長の推薦を受け、出願できるようになっています。校長の推薦を受けるにあたっては、中学校内外での生活態度や中学校での学業成績、志願理由などを総合的に判断して、推薦生徒としてふさわしいということが認められなければなりません。

### 2 本校の推薦基準

- ①推薦を希望する学校を志願する理由や、入学後の目標が明確であること。
  - ②「第一志望」で合格した場合は、その学校に必ず入学すること。
  - ③基本的な生活習慣（生活面、学校面）が確立し、学校のルール（決まり、服装、時間など）がきちんと守られていること。
  - ④授業に真剣に取り組み、学力の向上に励んでいること。
  - ⑤上級学校（私立）が基準としている評定や欠席日数の条件を満たしていること。
  - ⑥上級学校の求めている生徒像（リーダー性、ボランティア経験等）に見合っていること。
- \*生徒・保護者からの推薦願いが出された者の中で、以上の推薦基準を満たしている場合、学年及び推薦委員会で推薦の可否を検討した上で、最終的に校長が判断します。

### 3 その他の留意点

- ①上記の推薦基準はすべての学校推薦に適用されます。
- ②1・2年生時の欠席日数が多い場合には、推薦できないこともあります。
- ③スポーツ推薦も、上記の推薦基準が適用されます。
- ④自分が合格しても、学級・学年全体の雰囲気をもたらし、推薦入試で不合格になった人やこれから受験する人の気持ちを考えて、学校生活を一生懸命に送ることが大切です。



## 9 進路決定までの流れ（令和4年6月10日現在）

令和4年度 第3学年 進路に関する予定				
月	主な学校行事( )内は日付	進路の予定	各自(家庭)の取組	学習
4	始業式(6)、入学式(7)	実力テスト①(28)	・学習計画をたてて学習	・1,2年の復習 (基礎の確認と 不得意分野の把握)
5	運動会(28)	進路希望調査①	進路についての家庭での話し合い	
6	期末考査(15～17)	進路説明会(10)、進路希望調査②	○将来になりたい自分 ○保護者の考え ○情報の収集	
7	終業式(20) 三者面談(22～27)	三者面談 (現状の進路希望確認とこれからの学習)	・学力の定着を図る(復習中心) ・進路希望先の見学・説明会への参加 ①交通機関の確認・所要時間の測定 ②施設設備の見学	・授業への取組の充実 (毎日の予習、復習) ・定期考査への取り組み ・計画的、継続的な学習
	夏休み	高校訪問・説明会・体験入学 始業式(25)、実力テスト②(26)	③校内の書庫覧観察 文化祭・説明会・体験入学への参加	・1年から今までの学習内容を総復習
9	中間考査(8～9) 音楽祭(23)		進路希望の具体的選択	・授業への取組の充実 ・毎日の予習・復習 ・定期考査への取り組み
10	修学旅行(9～11)	進路説明会(17) 進路希望調査③ 実力テスト③ 三者面談(私立推薦・併願の基準)	○自分の特性・高校卒業後の進路 保護者の考えなど広い視野で検討 会場テストの受験 客観的に自分の実力を知る 私立高校個別相談 前期の成績をもとに相談	・問題実習の繰り返し
	期末考査(9～11) 三者面談(30～12/8)	進路希望調査④ 受験写真撮影 三者面談(志望校・受験形態確定)	進路希望先(志望校・就職先) 受験形態(推薦・併願)希望の決定	・弱点克服 ・定期考査への取り組み
12	入試相談(15)	調査書作成依頼書・推薦願等 提出 面接練習、出願書類等 準備 実力テスト④ [私立高校入試相談(15～)]	・出願関連書類等の確認・準備・提出 面接の準備(常に心掛け実践) 内容・服装・言葉遣い・態度など	・入試問題の研究 ・作文、小論文、面接、討論 ・過去問を解く
	始業式(10) 私立推薦入試 都立推薦入試(26,27)	・私立推薦出願、選考、発表 ・都立推薦出願、選考、発表 ・私立出願	・生活のリズムを整える ・健康管理に注意する ・出願手続き等の期日の確認・準備 募集要項をよく読み確認	・重要事項チェック ・納仕上げの完了
2	私立一般入試(10～) 都立一般入試(21) 学年末考査(24～28)	・都立出願、都立高専出願 ・国立学力検査、発表、手続き ・都立高専学力検査、発表、手続き ・都内私立学力検査、発表、手続き ・都立一次・分割前期学力検査	進路の決定	・受験準備
	卒業式(17)	・都立発表・手続き ・都立分割後期2次出願、学力検査 発表、手続き	中学校生活の納仕上げ 新しい生活への準備	・中学の納まとめ ・進路先への準備

## 10 主な奨学金等について

※奨学金を希望する場合は、学年教員まで申し出てください。

### ○受験生チャレンジ支援貸付事業

塾費用や受験料を無利子で貸与される奨学金です。必要な場合は小金井市社会福祉協議会窓口にご相談ください。

### ○「あしなが育英会」(病気・災害・自死遺児、後遺障害で働けない家庭の生徒)

対象:来年度、高等学校・高等専門学校への進学を希望している者

受付締切: **\*2023年度奨学生予約募集(令和5年度高校1年生)は秋頃に実施予定です\***

平成26年4月から、高等学校への学費の全額または一部について、市町村税所得割額に応じて「就学支援金」が支給されています。「就学支援金」を受け取るには、課税証明書と申請書をご提出いただくことが必要になります。

詳しくは、東京都教育委員会ホームページでご確認ください。

### ○「東京都育英資金」 対象:来年度、高等学校・専修学校高等課程への進学を希望している中学3年生

※この予約募集は、勉学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な方を、「東京都育英資金奨学生」の採用候補者として、選考のうえあらかじめ登録するものです。勉学意欲のある生徒・学生に、修学上必要な学資金の一部(奨学金)を生徒本人に直接お貸しする制度です。借りた本人は、貸付終了後に必ず返還しなければなりません。

### □今後の進路面談について

1回目:夏休み始めに行い、一学期の学校生活や学習状況、夏休みの過ごし方、進路の方向についての面談を行います。

具体的な進路先を第2回進路希望調査に記入してください。

2回目:10月26日(水)~11月2日(水)に行います。推薦、併願優遇を含め具体的な進路先を第3回進路希望調査に記入してください。出願を検討している学校については、この面談までに見学や進路相談をしておきましょう。

この希望を受けて、どの程度実現可能かを伝えます。(10月の復習テスト、2学期の中間考査の結果を参考に話をします。)この時に「この高校は受験できません」「受けさせません」と言うことはありませんが、1学期の内申点と復習確認テストの結果をもとに、可能性として厳しい時には、厳しいということを伝えます。

推薦受験(受検)や併願優遇を希望する学校は、必ず見学しておいてください。

3回目:11月30日(水)~12月8日(木)に行います。この面談では、11月の三者面談を受けて書かれた第4回進路希望調査(最終)の確認を2学期の成績(見込み決定)を踏まえて行います。

推薦、併願優遇を希望する場合は、書類・手続きの都合上、面談最終日が締め切りとなります。

### □実力テストについて

今年度、本校では、4回の復習確認テスト(5教科・50分のテストを1日で実施)を行います。4月28日(木)に第1回実力テストを終え、第2回実力テストを8月26日(金)に、第3回実力テストを10月、第4回実力テストを12月に行う予定です。このテストは入試本番に向けての練習であり、進路を相談する上での目安にしていく予定です。原則、その結果は学校の成績に含まれませんが、その時点での力を確かめる(都立の受検の予想点を出す)ため、しっかり受けましょう。

### ■ご家庭にお願いしたいこと

① 保護者と本人が十分に話し合い、共通の目標をもつようにしてください。

② 保護者として本人の能力や適性をしっかりつかみ、本人が最も良い進路選択ができるように助言をしてください。

③ 毎日の規則正しい生活が心身の健康を保つ基本です。受験生だからと特別扱いするのではなく、家族の一員としての役割や手伝いもきちんと果たせるよう指導してください。また、食事・睡眠・運動・休養の時間の確保もお願いします。特に夜型にならないように注意が必要です。

④ 学年だよりの進路情報など、学校からのプリント類には必ず目を通してください。

⑤ 進路関係の大切な提出物は、必要事項を正確に書き、提出期限を厳守してください。

⑥ 1学期の通知表のコピーをとっておいてください。

メモ(都立入試制度関連)

---

---

---

---

---

---

---

---

メモ(私立入試制度関連)

---

---

---

---

---

---

---

---

メモ(その他)

---

---

---

---